

電子くじの仕組み(順位付)

1 くじに用いる情報

この情報を発注者が操作することはできません。

(A) 入札書提出日時:	入札書がシステムに正常に格納された時間 (紙で入札書を提出した場合は、発注者が開札時に入札書の情報を登録した時間となります。)
(B) くじ入力番号:	受注者が入札書提出時に入力した3桁の数字
(C) 乱数:	入札書受付票発行時にシステムが自動的に発行する3桁の乱数

2 抽選方法

- くじ入力番号(B)と乱数(C)を足し、その結果の下三桁をくじ番号とします。
- くじ対象者のくじ番号を足し合わせます。(下表の例では $110+817+877+232+125=2161$)
- 足し合わせた値をくじ対象者の数で割り、余りを算出します。(下表の例では $2161 \div 5 = 432$ 余り 1)
- くじ対象者を入札書提出日時(A)順に並べます。このとき0から順に番号を振ります。
- 上記3の余りと、上記4で振られた番号が一致する業者を第一落札候補者とします。
- 以降、順位が決定した業者を除き、同様の手順を繰り返し、次順位を決定していきます。

【第一落札候補者の決定】

NO	業者名称	くじ入力番号(B)	乱数(C)	合計	くじ番号	入札書提出日時(A)	応札順序
1	(株)テスト工務店001	012	098	110	110	2011/03/08 10:14:30	0
2	(株)テスト工務店002	123	694	817	817	2011/03/08 10:16:36	1
3	(株)テスト工務店003	222	655	877	877	2011/03/08 10:18:50	2
4	(株)テスト工務店004	444	788	1232	232	2011/03/08 10:19:38	3
5	(株)テスト工務店005	006	119	125	125	2011/03/08 10:20:28	4
くじ番号合計					2161		
くじ番号合計 ÷ くじ対象者数の余り					1		

1. 合計の下三桁

4. 入札書提出日時順に整列し、「0」から付番

5. 【1位】

2. くじ番号の合計

3. くじ番号の合計 $2161 \div$ くじ対象者数 $5 = 432$ 余り 1



順位の決定した「(株)テスト工務店002」を除いた4者で、同様の手順を繰り返し、第二落札候補者を決定します。

【第二落札候補者の決定】

NO	業者名称	くじ入力番号(B)	乱数(C)	合計	くじ番号	入札書提出日時(A)	応札順序
1	(株)テスト工務店001	012	098	110	110	2011/03/08 10:14:30	0
2	(株)テスト工務店003	222	655	877	877	2011/03/08 10:18:50	1
3	(株)テスト工務店004	444	788	1232	232	2011/03/08 10:19:38	2
4	(株)テスト工務店005	006	119	125	125	2011/03/08 10:20:28	3
くじ番号合計					1344		
くじ番号合計 ÷ くじ対象者数の余り					0		

6. 【2位】

くじ番号の合計 $1344 \div$ くじ対象者数 $4 = 336$ 余り 0

以降、同様の手順を繰り返し次順位を決定していきます。